

# 古代のくらしを体験しよう！

～県立歴史民俗資料館で原始・古代を見学体験～

三原ふるさと子ども博士講座の第5回目は、古代のくらしについて学ぶため三次にあります広島県立歴史民俗資料館・広島県立みよし風土記の丘に行ってきました。

広島県立歴史民俗資料館常設展示室では、三原で出土されました土器や瓦も展示してあります。

お友達は「まなぶっく」を片手に午前中は常設展示室・午後は風土記の丘をまわりながら問題を調べ、新しい発見をしました。3・4年生には少しむずかしかったけど、真剣にがんばりました。



広島県立歴史民俗資料館



下津間学芸員さんから説明を聞きます

## まなぶっく1 常設展示室編



↑ 常設展示にあるヒントを一生懸命さがしています

← この銅鐸どうたくおん音が出るよ



昼休憩には風土記の丘を  
走りまわりました

まなぶっく2 風土記の丘編



↑ 班に分かれて、まなぶっく2を  
攻略しています

ゴールの七ツ塚第15号古墳の<sup>こぶん</sup> →  
前で答えあわせ

